平成 25 年 9 月 12 日

質問に対する回答書

「(仮) 飯山ぷらざ」建設工事入札（条件付き一般競争入札）に関する質問と回答は次のとおりです。

№	質問事項	回　　答
1	入札公告２入札参加条件（２）特定ＪＶの代表者となる構成員の条件イにおいて「座席数 500 席相当かつ延床面積 3,000 ㎡相当」とありますが、この数値に満たなくてもほぼ同数であれば条件を満たすと考えてよろしいでしょうか？（例 496 席、2997 ㎡）	お見込みのとおりです。 なお、対象とする延床面積は、相当数の座席を有する施設全体の延床面積と解してください。
2	地盤改良の範囲を外周地中梁の外面からの距離でご指示ください。（Ｓ-08 図）	外面から 50cm としてください。
3	階床伏図 Ya1 通りに FCGa1 がありますがリストがありません、ご指示ください。(S-10,29 図)	FGa１と同断面、同配筋としてください。
4	Xb8 通りに FGb12 が基礎伏図にありますがリストがありません、ご指示ください。（S-09,29 図）	断面寸法を 800ｘ2100 配筋は FGｂ２と同じとしてください。
5	階床伏図 Yb5 通りに FCG1 がありますがリストがありません、ご指示ください。（S-10,29 図）	FG1 と同断面、同配筋としてください。
6	地中梁天端レベルとスラブ天端レベルとのレベル差増打ちは標準図(2)の《10.柱、梁増打コンクリート補強》に倣うと考えてよろしいですか。（S-03,10 図）	宜しいです。
7	階床伏図 Ya5 通りに Ga4 がありますがリストがありません、ご指示ください。（S-11,35 図）	Ga3 と同断面同配筋としてください。
8	階床伏図 Xb5～Xb6 間に CS200 がありますがリストがありません、ご指示ください。（S-11 図）	主筋 D13@200 上下、配力筋 D10@200 上下です。
9	階床伏図の Xb7＊Yc6 に Cb2 がありますが柱主筋の定着場所が不明です、その納まり詳細をご指示ください。（S-11,19 図）	2 階の該当部の梁 Gb1 梁幅を 700 としてください。(Xb6-Xb7' Cb5 間)
10	Yb4+2500 通り軸組図の SG5 の梁天端の書込み数字はその天端レベルを示していると思われま	FL からの距離です。

	すが、どこを基準にして表現したものかご指示ください。（S-24 図）	
11	R階床伏図において鉄骨造部のスラブ仕様が不明です、スラブ符号は S180A と考えてよろしいですか。（S-13,14 図）	宜しいです。
12	1F の Xc5＊Yb4 の脇に Rc 造袖壁があるようですが仕様（厚さ・配筋）が不明です、ご指示ください。（S-10,24 図）	W300 としてください。
13	Yb5 通りの Xc5～Xc7 間において、軸組図は B1 の上に W250 がありますが矩計図（6）にはありません。構造図を優先と考えてよろしいですか。（A-43,S-24）	宜しいです。
14	Yb6 通り,Xc8 通り,Xc9 通り,Xc10 通りの梁天端レベルがくい違います、R 階床伏図に Rc 造梁天端レベル（GL±0 からの表示）及びＳ造の梁天端レベル（GL±0 からの表示）の書入れをお願いします。（S-13,14,25,27,28）	軸組図を正としてください。 別紙、修正ナカミチ軸組図(S-25,27,28)を参照のこと。
15	地盤改良伏図によると杭天端レベルが GL-1.6m、杭長 L=2.5m(杭下端レベル GL-4.1m)とありますが、地盤改良断面図によると杭天端レベルは耐圧版天端から 1.16m 下り、すなわち杭天端レベルは GL-2.86m～GL-5.09m となり伏図とくい違います、ご指示ください。(S-08,09 図)	耐圧盤天端から 1.16m 下が正です。最終図では杭長 L=4.0m になります。
16	地盤改良断面図における良質土は、再生砕石を使用すると考えてよろしいですか。(S-08 図)	宜しいです。
17	杭天端に取付ける笠木円盤がパターン 1,2,3 とありますが使い分けが不明です、ご指示ください。（S-08 図）	パターン１としてください。
18	収納庫(1)床の高強度床下地ｼｽﾃﾑの仕様を御指示下さい。(A-24 図)	A-114 内部雑詳細図 no1 図を参照のこと。
19	ﾓｯｸｱｯﾌﾟの製作(屋根･軒先･外装壁取合いを含めた W3000*D6000*H4000)とし、図面作成を行い、監理者の承認を得ること。ﾓｯｸｱｯﾌﾟは構造的な仕様を図面と合わせたものとし、積雪時荷重及び長期時のｸﾘｰﾌﾟ変位を計測できるようにすること。とありますが、図面上で指示して頂けないでしょうか。(A-3 図)	別紙、平面・立面図に図示しました。

20	小ﾎｰﾙ壁面に GB-Rt12.5+t9.5+EP+内山和紙+撥水処理とありますが、撥水処理の仕様を御指示下さい。(A-24 図)	ウレタン塗装です。
21	前室(2-1)の壁面の不燃和紙ｸﾛｽの仕様を御指示下さい。(A-24 図)	東リ環境素材コレクション　揉み和紙調壁紙同等です。
22	楽屋の天井仕上など、GB-Rt9.5+DR-Pt9.0 とありますが、DR-Pt9.0 はﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板 t9.0(不燃)と考えて宜しいでしょうか。(A-24 図)	宜しいです。
23	大ﾎｰﾙの客席(1-1)の天井にﾘｼﾝ吹付とありますが、ｱｸﾘﾙ系ﾘｼﾝ吹付と考えて宜しいでしょうか。(A-24 図)	宜しいです。
24	ﾅｶﾐﾁの床暖房範囲を御指示下さい。(A-24 図)	別紙、床暖房範囲図(A-132)による。
25	工事場所へのアクセスは、南西側の道路が使用できると考えて宜しいでしょうか。(別紙参照)	南西側の道路は工事中となるため、北側からの進入を計画しています。
26	現存致します樹木の伐採は建築工事で実施すると考えて宜しいでしょうか。(別紙参照).	宜しいです。
27	現在鉄建建設殿で行っている工事は、建築工事着手までに終了すると考えて宜しいでしょうか。(別紙参照)	終了はしませんが、現在の進入路は建築工事着手時までに撤去します。
28	南西側にあります仮設のゲートは建築工事時には撤去され、建築工事側で新たにパネルゲートを設置すると考えて宜しいでしょうか。(別紙参照)	宜しいです。
29	工事場所西（山側）に新設される道路の工事着手時期及び完成時期をご教授ください。(建築工事と重なる場合、北側への搬入が困難になります）(別紙参照)	本建設工事と同時期になります。北側からの仮設進入路を双方調整しながら利用する計画です。
30	インフラ関係の計画につきましてご教授お願いいたします。	西側道路の歩道部へ上下水道が整備される計画です。
31	舞台機構設備等の別途工事の工事期間も建築工事の工事期間に含まれると考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
32	A-128～130 と A-132～138 は木架構工事、サイン工事と考え欠番と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
33	入札書及び委任状の指定はありますか。	入札書（様式第 77 号）、委任状（任意）を添付します。
34	入札書及び委任状用封筒の作成方法（記入例など）をお教えください。	入札会場へ持参とし、封筒等は必要ありません。なお、資格確認書と合わせ送付した

		入札心得を確認ください。
35	入札書提出時に内訳明細書の提出も必要でしょうか。	必要ありません。
36	給水管の管種が特記仕様書（M-002）及び内訳明細書では VB 管となっていますが、凡例（M-006）では一般配管用ステンレス管となっています。使用管種をご指示願います。	VB 管とする。
37	屋外排水管の管種が特記仕様書（M-002）及び凡例（M-006）では VP 管となっていますが、内訳明細書では VU 管となっています。使用管種をご指示願います。	VU 管とする。
38	消火管の管種が特記仕様書（M-002）では圧力配管用炭素鋼鋼管（STPG370）となっていますが、凡例（M-006）及び内訳明細書では配管用炭素鋼鋼管（白）となっています。使用管種をご指示願います。	配管用炭素鋼管（白）とする。
39	地中ガス配管の管種が特記仕様書（M-002）ではポリエチレンライニング鋼管となっていますが、内訳明細書では配管用炭素鋼鋼管（白）となっています。使用管種をご指示願います。	ポリエチレンライニング鋼管とする。
40	屋内排水管の管種が特記仕様書（M-002）と凡例（M-006）と内訳明細書で違いがあります。使用管種をご指示願います。	耐火二層管とする。
41	ナカミチ壁の高圧木毛セメント板の型枠打込みあらわし仕上げは木毛板を釘で型枠に止める一般的な方法(ジョイントからのノロ、木毛板の厚の精度、寸法の精度は無視、釘はカットのまま)で宜しいでしょうか。工法等ありましたらご指示下さい。	竹村工業：スラボー打込型枠工法と同等とします。（高圧木毛セメント板単体で打込型枠）
42	多目的ルーム壁の OSSB 板は小口突き付け張りで宜しいでしょうか。	宜しいです。
43	ナカミチの床暖房の断面仕様、建築の工事範囲を御指示下さい。（A-024 図）	A038-045 図及び、8/30 質疑回答 NO24 参照のこと。
44	風除室(2)の Yb2 通り側に L2200 で 4 本 2 重線がありますが、仕様を御指示下さい。（A-049 図）	一軸回転する SD04/SD05 が収納された状態を示します。A087 図参照のこと。
45	図面中(F 工事)につきましては、建築工事外として宜しいでしょうか。	宜しいです。
46	大型物件であり、見積徴収に時間がかかる為、	入札日延長の予定はありません。限られた

	入札日を延期していただけませんでしょうか。	期間となりますが、ご理解をお願いします。
47	内部仕上表(図 A/024,025)で床:防塵塗装(弾性ｳﾚﾀﾝ系)とありますが、内訳明細書 P-134 では、防塵塗装：厚膜ｴﾎﾟｷｼ樹脂系 t2.0 とあります。又、使用材料一覧表では、二重床下:ABC 商会/OA ｸﾘｱｺｰﾄ、倉庫、EPS、PS、機械室、廊下:ABC 商会/ｹﾐｸﾘｰﾄ t1.5、搬入口(1):ABC 商会/ﾌｪﾛｺﾝと有ります。どの様に考えたらよろしいですか、ご指示願います。	内訳明細書 P-134 を正とします。
48	木架構工事は別途とのことですが、内訳明細書 P-130 塗装工事の木架構ｵｲﾙｽﾃｲﾝｸﾘｱﾗｯｶｰ塗り 562 ㎡は本工事に含むと考えてよろしいですか。	別途工事とします。
49	倉庫（1-1）の上段の床について、平面詳細図(A/051 図)及び展開図(図 A/069)では、Yc5~Yc6 間の床がありませんが、2 階床伏図(S/011)にはｽﾗﾌﾞ S200 が有ります。2 階床伏図を正とし Yc5~6 間も床及び天井の仕上げが有ると考えてよろしいですか。	上部スラブ有り。A020、A039、A048、A062no2 図参照のこと。
50	大ﾎｰﾙ舞台上部ｽﾉｺの詳細図(図 A/111)のすのこ部材ﾘｽﾄの記号Ｉ(吊材受け材)について、部材名が明記されていません。又構造図にも該当する部材が見当たりません。ｽﾉｺの吊材の支持方法をご指示願います。	別紙、大ホール詳細・断面図を参照のこと。（H-300x150x6.5ｘ9(SN400B)）
51	大ﾎｰﾙ舞台上部ｽﾉｺの詳細図(図 A/111)にﾏｼﾝｷﾞｬﾗﾘｰ部鉄骨は全てｱﾝｶｰ止めとするとありますが、場所ごとのｱﾝｶｰの種類、径、本数等をご指示願います。	別紙、大ホール詳細・断面図を参照のこと。
52	矩計図(2)[図 A/039]で、大ﾎｰﾙ舞台上部 Xb9 通りの下り壁(GB-R12.5+12.5+EP)の下地が建築工事の場合、仕様及び、振れ止めの有無についてご指示願います。又下端の見切が建築工事の場合も同様にご指示願います。	A/006 図金属工事によります。 下端見切り：MDF の上 EP 塗装
53	内訳明細書 P29 に大ﾎｰﾙ昇降ﾋﾟｯﾄ腰壁木羽目板張りｶﾗﾏﾂ t12H=950 着脱式[A-039][TM-009]とありますが、建築図だけでは詳細が不明です。詳細の分かる図面を提供願います。	別紙、腰壁詳細図を参照のこと。
54	建具ｷｰﾌﾟﾗﾝ(図 A/075)で防火区画壁が、大ﾎｰﾙの	宜しいです。

	大型ｽﾗｲﾃﾞｨﾝｸﾞｳｫｰﾙの戸袋を横断する様になっていますが、女子ﾄｲﾚ側の戸袋の間仕切壁を片面施工の耐火間仕切壁にて区画すると考えてよろしいですか。	
55	A-024 仕上げ表では 1 階男子ﾄｲﾚ、女子ﾄｲﾚの天井はﾛｯｸｳｰﾙ吸音板 t9 下地 PBt9 になっていますが A-036 天井伏せ図では PBt9+EP 塗装仕上げです。どちらか御指示願います。	A024 を正とします。
56	1 階多目的ﾄｲﾚ、多機能ﾄｲﾚの天井は A-024 仕上げ表ではﾛｯｸｳｰﾙ吸音板 t9 下地 PBt9 になっていますが A-036 天井伏せ図では PBt9+EP 塗装仕上げです。どちらか御指示願います。	A024 を正とします。
57	(A-28 図) 排水ﾋﾟｯﾄはｺﾝｸﾘｰﾄ金鏝仕上げと考えて宜しいでしょうか。（塗膜防水及び防塵塗装は無し）	宜しいです。
58	(A-28 図) 小ﾎｰﾙ吹き出し空調ﾋﾟｯﾄはｺﾝｸﾘｰﾄ金鏝仕上げと考えて宜しいでしょうか。（塗膜防水及び防塵塗装は無し）	宜しいです。
59	(A-46・107 図) 小ﾎｰﾙ客席の段床は Ya3 通と Ya4 通で折れた直線と考えて宜しいでしょうか。（平面図は曲線）	下地はご認識の通りですが、仕上げラインは円弧です。
60	A-139 外構図（参考図）において、「建築工事」の記載のある「水盤 30 ㎡」、「ﾃﾗｽ 40 ㎡」、「外部足洗い場 4 ヵ所」、及び設計内訳明細書に記載のある建物廻りの「排水溝」以外は、すべて別途工事と考えてよろしいでしょうか。	宜しいです。
61	A-031 屋根伏図に記載のある「避雷導体設備」は別途工事と考えてよろしいでしょうか。	宜しいです。
62	外壁　ｾﾗﾐｯｸ系耐火被覆材 t10（耐候性鋼板下）のﾒｰｶｰ、商品面、品番をご指示ください。	エスケー化研：セラタイカ 2 号
63	鉄骨梁のＳＧ１～ＳＧ９につきまして、伏図及び軸組図にジョイント位置が図示されておりませんが、任意の位置でジョイントして良いと考えて宜しいでしょうか。	別紙、鉄骨継手位置を確認のこと。
64	Ｓ-009 において Xb11～Xb12 - Yc3～Yc4 間の耐圧版天端が - 3930 とありますが、軸組を見ると、-1700 と読み取れますが、軸組を正として宜しいでしょうか。	S-009 基礎伏図を正としてください。

65	3 階床伏図の Ya1～Ya2 間に Ga12 がありますがリストがありません、2Ga12 と同仕様と考えてよろしいですか。（S-12,36 図）	3 階 Ga11 と同様としてください。
66	3 階床伏図の Yc7 通りに Gb1 がありますが軸組図にはありません、床伏図を優先と考えてよろしいですか。（S-12,17）	宜しいです。
67	RC 階段の配筋仕様は 04 図の《14.階段配筋共通事項》の KA2 に倣うと考えてよろしいですか。（S-04 図）	階段 2、階段 5、階段 7：ＫＡ1　／階段 6：ＫＢ1 です。
68	Ya1+2750 通り軸組図においてＲ階 Ga1 が柱～柱スパン間で分裂して符号がありますが、符号どおりに端部・中央部があると考えてよろしいですか。（S-21）	柱間を一部材としてください。
69	Xa1+2250 通り軸組図において上 Ga1 と下 B1 の取合いは、Ga11 が Ya1～Ya2 間に上端レベル上 Ga1 に合せて下端増打ちで配置されていると考えてよろしいですか。（S-21）	下 B1 上端レベルに合わせて Ga11 を配置し上端を増し打ちとしてください。
70	Xa2 通りの Ya1～Ya2 間の Ga11 は Ga1 で 2 分割され、それぞれ Ga11 で主筋は端部・中央部があると考えてよろしいですか。（S-13,22）	宜しいです。
71	土工事を積算するにあたり、根伐 GL=設計 GL±0=1FL±0 と考えてよろしいですか、異なる場合は根伐 GL を設計 GL±0 からの差異でご指示ください。（A-38）	敷地現況図を参照とすること。
72	Xb8 通りの 3FL+2610 に配置されている Gb12 は、梁リスト 3Gb12 と同仕様と考えてよろしいですか。（S-19,34）	宜しいです。
73	3 階床伏図の Xb11 通りの Yc2～Yc7 間に Gb13 がありますが軸組図にはありません、伏図を優先と考えてよろしいですか。（S-12,20）	宜しいです。
74	3 階床伏図の Yc7 通りの Xb7～Xb12 間に Gb1 がありますが軸組図にはありません、伏図を優先と考えてよろしいですか。（S-12,17）	宜しいです。
75	外壁の耐候性鋼板 t4.5 の水平ｼﾞｮｲﾝﾄは、運搬及び施工性を考慮しどの程度で考えれば宜しいでしょうか。(A-32)	A032、A033 図によります。
76	外壁の現場発泡ｳﾚﾀﾝはﾉﾝﾌﾛﾝと考えて宜しいでしょうか。(A-40)	宜しいです。

77	天井鉄骨の耐火被覆は該当無しと考えて宜しいでしょうか。(A-40)	A040 図ｈ4m以下の部位に適用します。
78	山留計画に鋼矢板とありますが柱状図ですと水位が不明です。水位のわかる図面を頂けないでしょうか。(A-141)	別添、柱状図を参照。
79	舞台設備工事、外構工事等、分離発注になります工事の図面を工事区分を明確に知りたい為、参考までに要所部で結構ですので頂けないでしょうか。	建築主体工事入札参加者へ直接メール送信します。
80	入札日は平成 25 年 9 月 13 日とありますが、非常に厳しい日程です。1 週間程、御猶予を考えて頂けないでしょうか。	問 46 に同じ。限られた期間となりますが、ご理解をお願いします。
81	見積期間(8/27～9/12)の間に、空気調和設備と給排水衛生設備の見積り、特定建設工事共同企業体としての打合せも行わないとなりません。よって、見積期間が短く一週間程度の入札日の延期のご検討は出来ませんでしょうか。	問 46 に同じ。限られた期間となりますが、ご理解をお願いします。
82	図面番号 TM002 舞台吊物機構設備仕様書にて 22 ホリゾント幕の駆動方式が、「固定吊り式・電動昇降下部パイプ巻取り式」となっておりますが、舞台特殊設備内訳明細書 P-3 では「固定吊り式・手動開閉式」となっております。 図面を正として考えて宜しいでしょうか？	宜しいです。
83	舞台特殊設備内訳明細書 P-4 に「イス台車（中央 1)、イス台車（中央 2)、イス台車（中央 3)、イス台車（上手・下手)、通路台車」の項目がありますが、図面番号 TM002 床機構仕様書では「建築工事」と記載されております。 図面を正として考えて宜しいでしょうか？	宜しいです。
84	舞台特殊設備内訳明細書 P-5 に「三つ折り緞帳」の項目がありますが、図面番号 TM002 舞台幕設備仕様書では「別途工事」と記載されております。図面を正として考えて宜しいでしょうか？	宜しいです。
85	舞台特殊設備内訳明細書 P-39 に「配管配線工事費」と「二次側電気工事費」とそれぞれありますが、同じ内容が重複記載されていると思われます。	宜しいです。

	どちらか一方を削除として宜しいでしょうか？	
86	床長尺ﾋﾞﾆｰﾙｼｰﾄ 3.0t のﾒｰｶｰ仕様を御指示下さい。(A-024 図)	ロンシール：エルブール
87	応接室壁仕上 EP+和紙張り不燃処理+UC はﾎﾞｰﾄﾞ面に EP 塗装をし和紙貼り不燃処理し UC 塗装で宜しいのでしょうか。また和紙の不燃処理方法を御指示下さい。(A-025 図)	構成はご認識のとおりです。
88	図面 A142 仕様材料一覧表の木材等に手漉き和紙厚 15 と有りますが仕様を御指示下さい。	誤記です。通常和紙（厚手）のものとします。
89	ﾅｶﾐﾁの植え込みへの潅水ｼｽﾃﾑは別途と考えて宜しいでしょうか。(A-124 図)	宜しいです。
90	No.19 の質疑回答書でﾓｯｸｱｯﾌﾟの図面を頂きましたが、積雪荷重及び長期時のｸﾘｰﾌﾟ変位を計測するにあたり構造的にはどの範囲まで見込めばよいか御指示下さい。	躯体は構造図の仕様によります。
91	ﾅｶﾐﾁのﾎﾟｽﾀｰｹｰｽとｽﾗﾌﾞ上部点検口の仕様を御指示下さい。(A-024)	ﾎﾟｽﾀｰｹｰｽは別途工事とします。ｽﾗﾌﾞ上部点検口については誤記ですので削除ください。
92	構造の鉄骨と鉄筋のｽﾘｰﾌﾞ図を頂けないでしょうか。	ｽﾘｰﾌﾞ補強図は構造図によります。 なお、ｽﾘｰﾌﾞ位置図を建築主体工事入札参加者へ直接ﾒｰﾙ送信します。
93	別途工事になっています木架構工事の工期を御指示下さい。又、木架構工事の足場については別途工事と考えて宜しいでしょうか。本工事に含むようでしたら金額を御指示下さい。	別途工事とします。
94	床の防水ｼｰﾄの仕様を御指示下さい。(A-083,FW-08)	塩化ビニル樹脂系 、接着工法とします。
95	ｶｰﾃﾝとﾛｰﾙﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞは別途工事と考えて宜しいでしょうか。(A-010)	宜しいです。
96	車寄せ部の屋根に軽量ｺﾝｸﾘｰﾄ比重 1.8 とありますが、ﾌﾟﾗﾝﾄに確認したところ比重 1.85 しか出荷できないとのことです。比重 1.85 でも宜しいでしょうか。(S-001)	宜しいです。
97	基礎、柱、梁等ｺﾝｸﾘｰﾄのｽﾗﾝﾌﾟが 15cm とあります。施工性を考えますと流動化剤の混入も考えられますでしょうか。	想定しておりません。
98	特記仕様書(M-002)、室内空気中の化学物質濃度測定の項目に●印がついておりますが、建築	宜しいです。

	工事の特記仕様書(2)､5 節施工の欄にも濃度測定を行う記載がございます。 室内の化学濃度測定は全て建築工事にて行うものと考えて宜しいでしょうか。	
99	水熱源マルチパッケージにて、天吊形室内機(PAC-2-2～2-5､3-4､7-1)はメーカーより加湿器組込不可との回答がきました。 加湿器組込対応機種、若しくは加湿器を室内機とは別に設ける場合は加湿器の仕様並びに機種をご指示願います。	加湿器の中止とします。
100	車寄せ庇の上、CW01 ´の左側(外部から見た場合)の傾斜ｽﾗﾌﾞの仕上げが不明です。見掛りの鉄骨は耐候性塗料塗装仕上げ､傾斜 RC 壁はｹｲ酸質系浸透性塗布防水と考えてよろしいでしょうか。	鉄骨は外壁耐候性鋼鈑と同仕上げ､RC 壁は塗膜防水とします。
101	廊下(2-1)外部､楽屋ｴﾝﾄﾗﾝｽ外部の排水溝の位置が矩計図（A-045､041）と平面詳細図(A-046､048)で相違しています。矩計図を正と考えてよろしいでしょうか。	宜しいです。（A90 no11 スラブがない場合参照）
102	小ﾎｰﾙの壁仕上の内山和紙は無地程度と考えて宜しいでしょうか。(A-024)	撥水材塗布（ｳﾚﾀﾝ塗装ｸﾘｱ）とします。
103	特記仕様書 M/002 に工事項目として床冷暖房設備及び融雪設備の記載がございますが、熱源配管以降別途工事としてよろしいでしょうか。	床暖房用、融雪用ﾍｯﾀﾞｰ以降別途工事とします。
104	ﾀﾞｸﾄ ﾋﾟｯﾄ平面図 M/014SA・RA・OA ﾀﾞｸﾄの保温仕様について、ご指示ください。	SA・RA・OA：GW25t＋ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ＋ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ＋鉄線とします。
105	多目的ルーム用空気調和器 ACU-4, 及び全熱交換器 HEU-6 の設置台数が機器表 M/009､M/010 系統図 M/013､空調ダクト詳細図 M/018 にて異なります。台数をご指示ください。	ACU-4×1 台、HEX-6 は 1 台となります。なお､ACU-4 への供給水量は冷水 99L/min, 温水 81L/min とします。
106	湧水管引込、下水道放流管は、躯体外壁面より離れ 500mmまで本工事してよろしいでしょうか。ピット内平面図 M/020 による。また湧水管の供給圧力を御提示ねがいます。	・湧水管工事範囲…外壁面 500mm まで本工事 ・湧水管供給圧力…施設引込まで自然流下なので、2FL±0 となります。
107	融雪系統落水防止装置の設置についてご指示ください。	落水防止弁を PS-1、2 系統にそれぞれ設置する。
108	No.90 の質疑回答書でﾓｯｸｱｯﾌﾟについての回答を頂きましたが､ﾓｯｸｱｯﾌﾟとして構造体をどこま	本工事とします。構造体としては別紙の範囲によります。

	で見込めば良いか不明です。別途工事と考えても宜しいでしょうか。	
109	入札回数 2 回となっておりますが、2 回目辞退の場合の辞退届指定用紙はありますでしょうか。	特に用紙はありません。入札書に辞退の表記をしていただく、または口頭で意思表示をして下さい。